

Aesthetic Dermatology

Vol. 21 No.2

September 2011

**29th Annual Meeting
September 10,11 2011**

**Kaikyo Messe Shimonoseki
Yamaguchi**

市橋 正光

Meeting Program

日本美容皮膚科学会雑誌

2011

49 α -リポ酸ナノカプセル “ α -リポエッグ” による皮膚抗老化効果の解析

久保田芳樹¹・山下 裕司²・横山 朋典¹・山口 葉子^{1,2}・市橋 正光³

株式会社ナノエッグ医薬品研究開発事業部 (RDM)¹ 聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター²
再生未来クリニック神戸³

α -リポ酸は (α -lipoic acid: LA) は両親媒性の低分子含硫脂肪酸で、強い抗酸化能を持つことが知られている。しかし、LA を外用剤として使用しても顕著な皮膚抗老化 (皺, 色素沈着) 効果はみられない。そこで我々はこの LA をナノカプセル化し、皮膚内浸透性を改善した新規 DDS 製剤 α -リポエッグを開発し色素沈着及び皺改善効果を検証した。その結果、 α -リポエッグ投与群は LA 投与群より高い色素排出効果が観察された。mRNA 発現解析・組織学的解析から α -リポエッグは皮膚表皮層ターンオーバーを加速していることが示唆された。皺改善効果においては、LA 投与群より高い皺改善効果が観察され、特にヒアルロン酸が顕著に増加しており、これが皺の改善に大きく寄与していたことが示唆された。本発表では LA ナノカプセル化配合外用剤による皮膚抗老化効果について報告する。

[企業との関係について開示]

なし